

Quality Policy

－ 品質方針 －

並木は、ライフスタイルのドメインの変化に貢献すべく、固有技術に先端技術を融合したワールドクラスのonly one製品を提供し、未来を創造し、技術・人財・製品の全てにおいて、最高品質を目指す事を経営理念としている。

この理念を受け、品質方針を次のように定める。

PQ 21

(Striving for World-Class Perfect Quality for 21st Century)

21世紀におけるワールドクラスの完全品質を目指す。

並木は、独自のQAスタンダードを設定し、全ての業界水準を超えた21世紀におけるワールドクラスの完全品質を目指す。

この品質方針を確実に実行するため、具体的に以下の事項を行う。

1. QCサークル活動、アクションプラン活動、提案活動、TPM活動を軸としたTQM活動を基盤にISO9001の品質マネジメントシステムを最大限に活用する。
2. 年1回 マネジメントレビューを実施し、品質マネジメントシステムが有効に機能していることを確実にするとともに継続的な改善を推進する。
3. 品質方針と年度の事業方針に基づいて、各部門の責任者に部門の品質目標を設定させるとともに、目標の達成に向けて具体的な計画のもとでの実施を推進させる。

品質目標

品質至上主義

－ 時代を先取りした品質水準 －

並木精密宝石株式会社
代表取締役社長

矢口 洋一